

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年02月02日

計画の名称	官民連携公園整備事業													
計画の期間	令和05年度 ~ 令和06年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	福山市													
計画の目標	春日池公園で公募設置管理協定制度（Park-PFI制度）導入に向けて、整備計画・基本方針の策定及びマーケットサウンディングを実施、公園利用者の利便性向上と公園周辺の地域課題である地域コミュニティの希薄化や公園を活かしきれていない等課題の調査を行う。 併せて、その結果を基に民間事業者の公募資料の検討及び募集を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		15	A	15	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5年度	0	R6年度
1	住民アンケート調査を行い、官民連携事業が「地域コミュニティの希薄化」という課題解決に期待できると答えた人の割合 官民連携事業の効果が「地域コミュニティの希薄化」という課題解決に期待できると回答した人の割合	0%	0%	50%
2	住民アンケート調査を行い、官民連携事業が「財政負担の縮減」という課題解決に期待できると答えた人の割合 官民連携事業の効果が「財政負担の縮減」という課題解決に期待できると回答した人の割合	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
主管課にて評価書を作成し、関係部署に確認を行うことで評価を行う。	2026年(令和8年)2月
	公表の方法
	市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	基本方針を地域住民、公園管理者、各種団体、民間事業者等とともに取りまとめることで、官民連携によるパークマネジメントに関する意識醸成を図った。併せて、基本方針の達成に向け地域住民等が主体となって実証実験やトークイベント等を開催し、官民連携によるパークマネジメントに関する周知を行ったことにより、課題解決に期待できると回答した人が増えた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
策定した基本方針の達成及び地域課題の解決に向け公募設置管理協定制度（Park-PFI制度）導入に取り組んでいく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	50%
	最終実績値	75%
2	最終目標値	50%
	最終実績値	62%